



さくら草ふれあいコンサートへのお誘い

～縦笛と豎琴のデュエットを楽しみましょう♪～

さいたま市立さくら草特別支援学校
校長 米山 文雄

清秋の候、地域の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に、ご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本校は、開校以来「音楽」を重視した教育活動を行っております。これまでに「フルート」「ヴァイオリン」「日本フィルハーモニー交響楽団の弦楽四重奏」「サクソフォン」「打楽器マリンバ」昨年度は、「箏曲奏者の菊池 多万見さん」「アコーディオン奏者のミヤックさん」「ハーモニカ奏者の大竹 英二さん」今年度は、「さいたま市消防音楽隊」をお招きし、地域の皆様と一緒に音楽を楽しむイベントを開催してきました。

今回は、[たかこ・やぎりんバンド](#)をお招きし、下記のとおりコンサートを開催いたします。日頃からお世話になっている皆様と一緒に、素晴らしい音楽に触れることは、本校児童生徒にとっても非常に有意義な経験になると思います。

ご多用の折とは思いますが、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日時 平成27年11月16日(月)
10時30分～11時30分
☆10時20分までにご来校ください。
(事前の申し込みは不要です。)



- 2 場所 さくら草特別支援学校(体育館)

- 3 内容 『たかこ・やぎりんバンド』コンサート
今回は、アンデスの縦笛ケーナとパラグアイの豎琴アルパによる世界でも稀なデュエットの演奏をお楽しみください♪
ケーナ、ナイ奏者 : 八木 倫明さん
アルパ奏者 : 藤枝 貴子さん
♪曲目は当日のお楽しみ♪

お車でのご来校は
ご遠慮下さい。

小さなお子様も
一緒に楽しめます。



NHK 朝の連続テレビドラマ「花子とアン」の挿入歌
スコットランド民謡「広い河の岸边」

♪「たかこ・やぎりんバンド」♪

アンデスの縦笛ケーナとパラグアイの豎琴アルパによる世界でも稀なデュエット！
みなさんに楽器の透き通る音色をお届けします！

たかこ・やぎりんバンド プロフィール

2011年10月、震災被災地訪問演奏を機にユニットを結成。
主役の時も伴奏の時も自在なテクニックとセンスの良さと
躍動感でリズムや和声をリードする藤枝貴子のアルパ。
透明度の高い音色と豊かな表現力で曲想をリードする八木倫明の
ケーナ。「世界最小管絃楽団」をキャッチフレーズとして、
ラテンの枠にとらわれない自由な発想により自発的な演奏でレパートリーを広げている。
2014年歌手クミコのシングルCD「広い河の岸边」のレコーディングに参加。



八木倫明 YAGI Rimmei (ケーナとナイ) 作詞家：やぎりん



1958年山形県生まれ。日本フィルの事務局に24年勤務など
クラシック音楽界で制作、宣伝、執筆などの仕事の後2011年
独立。作詞家としての処女作、スコットランド民謡の和訳「広い
河の岸边」を歌手クミコに提供し、2014年7月、自ら伴奏に
参加して日本コロムビアからシングル・リリース。外国民謡の日
本語版として異例のヒット曲となり、2014年暮れから翌年にか
けてNHKの報道番組として「おはよう日本」「特報首都圏」
「地方発ドキュメンタリー」など三度にわたって放送された。2015年4月には「徹子の部屋」
(テレビ朝日)に出演。現在は、木星音楽団、たかこ・やぎりんバンド、エンリケ、さきこ・や
ぎりんバンドなどのユニットで演奏活動。2015年3月、エッセイ「広い河の岸边」を出版。
同年4月、絵本「ひろいかわのきしべ」を出版。作詩家名「やぎりん」(JASRAC)。日本音楽家
ユニオン会員。山形県立長井高校吹奏楽部、ヤマハ目黒吹奏楽団出身。早稲田大学商学部卒。

藤枝貴子 FUJIEDA Takako (アルパ)

全日本アルパ・コンクール第3位入賞を機に脱OLし、パラグアイに本格的に留学。美しい音色に
こだわり続けるパピ・ガラン氏のもと、ソロ・アルバムを2枚制作。帰国後の現在は、コンサート
活動のほか、より多くの人にアルパという民族楽器の存在と音色をひろめてゆきたいという思いか
ら、東京都公認ヘブンアーティストとして路上や公園などでのライブも積極的に行うなどボーダー
レスに活動中。2011年第一子を出産後は、子育てや「いのち」への深い思いが演奏に現れて、
聴衆の共感を呼んでいる。日本パラグアイ協会アルパ振興委員会会員。尺八、箏、ケーナ、アルパ
による異文化四重奏「木星音楽団」メンバー。

演奏実績 2014. 8. 2 (土) プラザイースト 木星音楽団コンサートなどがあります。
アウトリーチコンサートの際は八木倫明、藤枝貴子のほか、歌手1名が参加します。